# 別名 5 • 6丁目 防災訓練マニュアル



災害直後は、被災した住民 の自助・共助が重要です。



2016年5月作成 2017年9月改訂

#### 1、前文

住民の生命と財産を脅かす一つに、自然災害があります。1995年の阪神淡路大震災から20年以上が経ち、それ以降、「2004年の新潟中越地震」、「2011年東北地震・津波」、「2016年の熊本地震」、と、大きな地震災害が続いております。この地方における地震災害は、1944年東南海地震が最近の地震災害です。それから70年以上の月日が経っています。南海、東南海、東海地震震源域での地震は、684年、887年、1096年、1361年、1498年、1707年、1854年に発生しているらしく、100年から300年には発生しているようです。地震以外にも、1959年には伊勢湾台風がありました。このように災害大国日本においては、いつ何時に大災害が発生するかもしれません。「自分だけは大丈夫」などありません。災害は、自分自身

## や家族、地区住民に起きるものだと認識しましょう。

#### 2、訓練の目的

大きな災害が起きた場合は、自分自身を助ける「自助」が重要なことです。しかし、そのことが出来ない人達が居る事を認識しましょう。自助ができる人は、出来ない人達を助けましょう。この事を「共助」と呼びます。それとは別に、行政が助ける「公助」がありますが、**災害直後は、「自助」・「共助」しかありません。** その為には、何をしたら良いのか考える機会が、防災訓練です。

#### 「自助」・「共助」を学ぶ事を目的とします。



#### 3、訓練の方針

「自助」・「共助」の為に必要な知識 と行動を身に着けたいと考えます。その為には、【地域を知る】、 【災害を知る】、【人を知る】、【技術の習得】が必要となります。



#### 【地域を知る】

自分達の地域 を、防災の観点から観察 しましょう。「冠水し易い場所がある。」、「地震で落ちて来そうな看板がある。」、「避難場所までの安全な経路」、「避難場所までの危険な場所」、「災害時に役に立つ場所 (病院、コンビニ等)」を調査し、防災マップなどを作成。

#### 【災害を知る】

地域の過去に起 こった災害事例がないか調べたり、過去の災害で起きた出 来事を教えてもらう。このような事例で問題点を解決できることはないか等の研修会 を開催する。

#### 【 人を知る】

地域にどのような人がどのような時間帯に存在 し、どの程度の活動が可能かを知っておくことが 重要です。また、お年寄りゃ身体の不自由な方など災害時に支援が必要な人(※災害時要援護者)、救援活動ができる人もチェックしておきましょう。

#### 【技術の習得】

防災に関するパンフレットの作成による意識啓発や、訓練や講習会等がある場合は、積極的に参加しー 人ひとりが防災について正しい知識と技能を身につけます。但し、知識だけでなく、実践することの重要な

#### 4、緊急避難所へ入る前に

#### 【避難す るタイミング】

行政か らの連絡やメディアの情報に、「避難準備」・「避難勧告」・「避難指示」が あります。これらの 情報を 参考に、自宅周辺の安全が確保でき、避難所までの経路に危険が無い状況時点が望ましい。

#### 【避難所に入る前に】

避難所へ安全にたどり着いた役員若 しくは組長は、避難所周辺・内部状況が安全であることを確 認 し、安全であれば避難所を開設する。

## 避難所運営業務 (5・6丁目の役員が各班の責任者となる。)

(活動班の設置) 各組長は自主防災隊隊員である。

避難所運営委員は、5・6丁目の役員

第1条 1. 運営委員会には、原則として次の各号に掲げる活動班を設置する。ただし、必要に応じ、班名・班数を 運営委員会で定めることができる。

Ð	<b>旺名称</b>	5	丁目の担当約	6丁目の担当組					
(1)	総務班	1番組	2番組		1番組	2番組			
(2)	情報班	3番組	4番組		3番組	4番組			
(3)	救護班	5番組	6番組		5番組	6番組			
(4)	食糧班	7番組	8番組	9番組	7番組	8番組			
(5)	物資班	10番組	11番組	13番組	9番組	10番組			
(6)	環境班	14番組	15番組		11番組	12番組			

- 2. 前項の班には、班長1名を置く。 赤文字組番号の組長が、所属班の班長
- 3. 運営委員会は、班活動に必要があると認められるとき、副班長を若干名置くことができる

(活動班の業務) 訓練での役割に記載された内容を、担当者が実施するだけではなく、参加者	<b>觜にも手伝わせるように</b> す	する。
第2条 第1条の規定により、この運営委員会における活動班の業務は次のとおりとする	0	担
1. 各班の業務 (災害時は、5・6丁目の組長が下記の業務を担当する。)	訓練での役割	当
(1)総務班 受付·運営全般事務	訓練では、受付	後
ア、避難者の誘導に関すること。	を設営し、別紙(避難者カード)	藤
イ. 生活ルールの作成に関すること。	を回収する。	
ウ. 居室空間及び共同利用場所の確保・管理に関すること。	集計する。	
エ. 避難者及び在宅被災者の名簿作成・管理に関すること。	•各班の状況把	
オ、避難者の入所・退所等の状況把握に関すること。	握	
カ. 防火・防犯等に関すること。	・訓練の記録、	
キ. 運営委員会の庶務・記録に関すること。	写真撮影	
ク. 災害対策本部との連絡・調整に関すること。		
ケ. ボランティアの受入・管理に関すること。		
コ. 他の班の業務に属さないこと。 (2)情報班 総務班と連携し、情報の発信・入手	訓練では、各訓	細
ア. 情報収集、発信、伝達等に関すること。	練場所で説明を	俗
イ. 安否確認等問い合わせへの対応及び避難者の呼び出しに関すること。	担当する。	
ウ. 郵便物・宅配便等の取次ぎに関すること。	訓練中の情報を	
エ、避難者に対する、運営委員会が決定した事項の伝達に関すること。	書き出し発信	
オ. 取材対応等報道機関への協力に関すること。		
(3) 救護班 総務班と連携し、けが人に対し応急対応・医療機関への連絡・情報入手	訓練では、訓練	葛
ア. けが、急病等の傷病者に対する応急的な処置に関すること。	時に発生する、	山
イ、医療機関への搬送補助に関すること。	左記の対応を実	
ウ. 医療補助、介護活動に関すること。	施する。	
エ. 高齢者、障害者、外国人等の要援護者に対する支援に関すること。	訓練中の衛生管	
オ. 避難施設内の子どもの保育活動及び支援に関すること。	理	
(4)食糧班 総務班と連携し、食料の管理・配布	訓練では、防災訓	Ξ
ア. 避難者及び近隣の在宅被災者に対する食糧の配給に関すること。		輪
イ. 炊き出しに関すること。	食手配(防災倉庫 より訓練場へ運	
ウ. 食糧の調達、受入、管理、配布に関すること。	ぶ)を実施し、訓練	
エ. 飲料水の調達、受入、管理、配布に関すること。	参加の子供たちに	
オ. 炊き出しボランティアへの指示に関すること。	配布を手伝わせ	
カ. 不足している食糧の名称及び数量の把握・報告に関すること。	る。	
キ. 食中毒の防止に関すること。		
(5)物資班 総務班と連携し、物資の管理・入手・配布	訓練では、防災	杉
ア. 避難者及び近隣の在宅被災者に対する物資の配給に関すること。	倉庫資機材の搬	
イ. 物資の調達、受入、管理等に関すること。	入搬出 訓練終 了後にプチ防災	鈴木
ウ. 不足している備蓄物資・救援物資の名称及び数量の把握と報告に関すること。	グッズを参加者	<b>/</b> ►
エ. 不足している生活必需品の名称及び数量の把握と報告に関すること。	全員に配布す	
オ. 防災資機材や備品の管理に関すること。	る。	
カ. 在宅被災者のための物資窓口の設置に関すること	, in the second	
(6)環境班 総務班と連携し、避難所の環境整備	訓練では、訓練	中中
ア・トイレ、ごみ置場、風呂の設置及び衛生管理に関すること。	開始前・終了後 の後片付けを参	島
イ・トイレの清掃に関すること	加者に指示す	
ウ. 避難施設内の清掃及び整理整頓に関すること。	る。	
エ、避難施設内の冷房・暖房等生活環境に関すること。		
オ. 犬、猫その他愛玩動物の飼育に関する指導に関すること。		

#### 班の業務に必要な知識 と道具は何が必要なのか考えましょう。

担当役員・班長は、班の業務を班員だけでなく、周囲の人に手伝ってもらうように要請する。

担当役員・班長は、班の業務を班員だけではく、周囲の人は	こうはってもうろうに女師する。		担
1. 各班の業務 (災害時は、5・6丁目の組長が下記	この業務を担当する。)	訓練での役割	当
(1)総務班 受付·運営全般事務		訓練では、受付を 設営し、別紙(避難 者カード)を回収す	後藤
・避難者カード記入用の筆記用具・バインダーを準備する。	10枚 OK	る。	
・写真撮影は5丁目2番組 森さんに依頼。SDカードの準備	f。 OK	集計する。	
・避難者カード集計用のファイル作成	OK	・各班の状況把握 ・訓練の記録、写	
・各種掲載用のテープ・ピンを購入する。	OK ピン購入	真撮影	
・同行避難したペットのゲージを考える	確認が必要		
・喫煙場所の設定 喫煙場所表示・灰皿(空き缶)	OK		
・A5版の「防災スタンプラリー」を作成して参加者全員の配	布 今回は実施せず		
(2)情報班 総務班と連携し、情報の発信・入手		訓練では、各訓練 場所で説明を担当	細
		場所で説明を担当する。	谷
・情報発信用のマジックインキ・ボールペンの確認	OK	訓練中の情報を書	
・靴入れようポリ袋の用意・購入	購入する	き出し発信	
(3) 救護班 総務班と連携し、けが人に対し応急対応・医療機	関への連絡・情報入手	訓練では、訓練時に発生する、左記	葛
		の対応を実施す	山
・救急箱・救急薬剤の購入。	OK	る。	
・添木用雑誌を用意する。	救護班は当日に持ち寄る	訓練中の衛生管理	
・煮沸殺菌用にコンロ・鍋などを用意			
・各家庭に人員表(安否確認用で、毎年更新が必要)	今回は実施せず。		
(4)食糧班 総務班と連携し、食料の管理・配布 「アルファ	米」非常食を事前に作ってみる	訓練では、防災訓	三
	後藤寄贈	練参加者への非常 食手配(防災倉庫	輪
・炊き出し訓練用にカマドを使用してご飯を炊く試験(済 沸	騰まで20分)火消注意	より訓練場へ運	
・炊き出し訓練用に使用する「アルファ米」非常食をテストし	てもらう。食料班全員	ぶ)を実施し、訓練	
・配膳用のお盆はどうする。・カマドの消火に水をかけた	:時、突沸危険性あり	参加の子供たちに 配布を手伝わせ	
•ラップを購入する。 ・炊き出し訓練時は手袋をし	ノ、衛生環境に気を付ける。	る。	
・新聞を用意する。 購入	する		
・豚汁の炊き出しは、スーパーで下ごしらえ品を購入する			
(5)物資班 総務班と連携し、物資の管理・入手・配布		訓練では、防災倉	杉
		庫資機材の搬入搬出、制練を	
・防災倉庫から移動させる一覧表の作成 子供	神輿終了後に防災倉庫へ集合	出 訓練終了後に プチ防災グッズを	鈴
・発電機の起動を参加者に体験させる。		参加者全員に配布	木
集会所脇の倉庫にある		する。	
・物資の搬出搬入は、リヤカーを使う			
		訓練では、訓練開	牛
イン・バンのシオー かいがい シオーゲー 123 〇 ( ダニンド 17 1 4 2 2 火 2 7 1 1 1 1 4 2 2 火 2 7 7 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		始前・終了後の後	島
   ・キッチンハイター。雑巾を購入する。	購入する	片付けを参加者に	
・ウェットティッシュ(手の消毒用)を購入する。	<del>제3</del> ノ <b>トフ "</b> 公	指示する。	
- ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			
	味るナス		
・トイレ掃除用具(ゴム手袋、トイレ用ウェットティッシュ等)	購入する		

指定避難所とは、災害により家に戻れなくなった住民等を滞在させるための施設 緊急避難場所は、災害が発生し、又は発生のおそれがある場合に、その危険から逃れる為の避難場所 別名5·6丁目集会所は、指定の緊急避難所としての登録があります。収容人員20名(暫定人数41名) (四日市市防災情報の四日市市地域防災計画一資料編一 緊急避難場所(その他の避難場所)pdfファイル参照)口 緊急ではあるものの、避難所として必要な間取りを考えてみましょう。

万が一、避難が長期になった場合も考えてみましょう。

- ・出入口・トイレの確保
- ・出入口/トイレまでの通路
- •救護場所
- 救援物資等の置き場

## 第2回 別名5-6丁目合同防災訓練

開催日: 2017年11月12日(日 雨天決行

開催場所: 別名5・6丁目集会所及び隣接公園 (11月11日(土)17時過ぎに北消防署で借用)

訓練の目的大災害時の避難所運営

訓練内容: 避難所開設・運営(救護・炊き出し・情報伝達・環境整備) 集合時間: 9:00 避難所運営活動班長を先頭に整列する

一般参会者は組長と同じ列に整列

班名ボードを準備する(自治会名・組番号も表記する)

集合場所

避難所運営活動班毎に集合組長、組員共に同列に整列する 別名5・6丁目

一般参加者は、各班のボランティアとして手伝いに入る。

晴天の場合公園

5丁目の担当組

6丁目の担当組

各班の行動タイムスケ ジュールを<u>下記に示</u>す。具

雨天の場合集会所 1 総務班

1番組 2番組

1番組 2番組 3番組 4番組

体的な行動が無い時間帯

2 情報班 3 救護班

3番組 4番組 5番組 6番組

5番組 6番組

は、各自のスキルアップを

4 食糧班

7番組 8番組 9番組

7番組 8番組

図る。又は、他班の手伝い を積極的に実施する。

5 物資班

10番組11番組13番組

9番組10番組

IU番組 I I 番組 I 14番組 15番組 6 環境研

11番組12番組

				深り			17	<b>省</b> 社	10	田心				- 1 1	<b>台</b> 和 1 ∠ 台 祖						
		時				時						)時			11時						
		50	00	10	20	30	40	50	00	10	20	30	40	50	00	10	20	30	40	50	
避難所開設																					
集合		$\Rightarrow$																			
開会式				$\Rightarrow$	開会	· 注	羽泪	と 消	方分	団の	紹介	·後、	受付	表の	り配っ	布(退	壁難月	<b>听運</b>	営委	員/	
総務班		寸表 <sup>₹</sup>																			
参加者受		†し、		_																	
付		<u> </u>		_	=1:1														-		
情報班 (情報発			数表 内容																		
门目的无	冰上	FUJ	ツ台	で男	716 			训练	H1)7	- 3% <i>F</i>	<b>-</b>	マルマ	我な	1317	- ++-	<u></u>	Ż		-		
救護班							Ī	训練	中に	- 年生	上 9 ′	の任	大/よ	ع ا ح	- 刈り	<b>いり</b> ′	<u>ට</u>	<b>⇒</b>			
		Hbn.□	<u> </u>   払	上土			I		I	I		ı -	1	ı -				Ť		$\vdash$	
物資班			ロ141 カー																	$\Longrightarrow$	
防災倉庫よ り物資の搬		/ \ /	<b>~</b>	IX/I.	J																
入•搬出																					
救護班	ιζνΒί	ι 枯蘚・	生・ル	大争.	λП.															+	
心肺蘇生講			工 / 3担 2																		
習羽津消防	講習	3		,,,	••									1							
<del>分団</del> 食糧班								Ė													
環境班							又呼	+													
総務班									受	講											
情報班										. н , ј											
物資班												受請	E F								
救護班																					
食糧班	アル	レファ	<b>ァ</b> ーシ	ド・朋	<b>K</b> 汁•	お茶	T //					炊	出き	し•酉	己膳、						
					-			<u> </u>	簡易	易トィ	ンな	) Li		Π	飮	食準	集備	-		$\vdash$	
700 I <del>*</del> * * ! *											立て					片作					
環境班	物質	<b>登班</b> 。	と共	こ発	電機	後のま	湿動	• 照													
			の取			-							) 	! 			$\Rightarrow$	•			
各活動班員					展	示物	7•指	導等	手に利	責極	的に	参加	山する	5.							
						_												$\Rightarrow$			
開会式		閉会	<b>主式</b>	終了	後に	全	員で	会場	及て	が周辺	辺の	清掃	易終	了行	<b>後流</b>	れ解	2散。			$\Longrightarrow$	
			, .,		~ •		•						5 ., ,		,		0				

- 1. 避難所運営委員会(以下;委員会)は自治会役員・防災隊隊員(組長)と防災女性部員で構成し、各組長は活動班として活動する。活動班は、総務班・情報班・救護班・食糧班・物資班・環境班の6班で構成する。
- 2. 避難所で起きる様々な問題については、避難所運営委員会が多数決で対応を決定する。
- 3. 入居時に記入した「避難者カード」は、総務班が保管管理し、避難者の身元が判る様にする。
- 4. ペット同行避難でも、ペットは避難所の中に連れ込まない
- 5. 避難所内は土足厳禁。各自の靴は受付で支給されたポリ袋に入れて自己管理すること。
- 6. 避難所内では他人との同居になるので、相互のプライバーを尊重し、プライバシー侵害と勘違いされるような行動をとらない。
- 7. 食糧・飲料水は、避難者で分かち合う事を前提とする。但し、委員会が優先と認めた場合は、それらを優先的に受け取ることが出来る。
- 8. 避難所内のトイレは、委員会の決定により使用できなくなる場合がある。 避難所内トイレが使用不可の決定がなされたら、自動的に簡易トイレの組み立て・運用を開始する。
- 9. ゴミは、委員会が決定した場所以外に捨てない。

男性 仮説 イル	ᆉ		11,	/3 1 1	' Н (	· <del></del> /	10	.00	7	<b>長会</b> 所	071	~ 1 7	71	<u>د ۸</u>	משני	•											
																						玄阝	ドア	,			
				生子					炊出	し用 物資置	₽+ <b>=</b>																L
				学生 用トィ						初貝 時時は1			アル	ファ													L
4				,, <u>,,,</u> 東時(					米炊	き出し	上酉	膳ス	ペー	ス													┡
4				トイ																							┢
4			してる	使用	19					I I			1	1									受任	すスペ	ース		Ͱ
$\dashv$			رم		l	╂																		務班	が		H
$\dashv$					1	1				$\vdash$						情報	掲示							担当			H
+	仮設																									情報	
$\exists$	渡り																									拘不	Г
	廊下								ペー							居住スペース 防											
_	何かで					女性	<b>Ŀ・</b> 子	供(中	字生	学生未満)用						男性用									災グ		
	作成で			訓糸	車時	は応	急机	置訓	練₌	練・簡易担架による患						=	川女士	吐山	N. Da	上方字人	<del> </del> + :+	· =lıl <b>4</b> ;	± +⊟ ;	<u>-</u>	クッ		
4	きない	窓		者移動												2か託(士人刑人形)											L
4	か検討	,,,				_1+1	_ =++ +.1	т /п.	- 18	員が責任者						大きない。仏皇がまたま										L	
4						粉	【護地	±•役	貝か																場場		L
4																									-93		H
$\dashv$																											H
┨																											H
┨																											H
┨																											t
╗		20																									r
		窓																									
4																											L
4			,-	± #" =		334 kd-	TIM.		[61	=# -	0								,			0 -					L
4			追	<b>兰维</b> 凡	<b>小</b> 連	営管	埋		救	護スク	<b>`</b> —	ス							女性	専井	スへ	ベース					L
$\dashv$				糸	総務:	班				救護	班						訓	練問	宇は心	が肺腫	床生:	法訓	練場	所			H
$\dashv$				桦	青報	班				常駐信								1	か所	f(幼	児型	人形	<b>(</b> )				H
$\dashv$	雨水		避	難所	運営	会請	表場											救	護班	E•役	貞が	責任	者				H
$\dashv$	溜場																										H
$\dashv$										窓									3	密							
							-												<u> </u>								-

#### 防災訓練タイムスケジュール 当日に『訓練中』のノボリを立てる。

前日に集会所内に机(防災グッズ展示用)を壁際に並べる。 - - 役員

集合時間 9:00 避難所運営活動班長を先頭に整列する 後藤が准行役

一般参会者は組長と同じ列に整列

班名ボードを準備する(自治会名・組番号も表記する)

集合場所

別名5・6丁目 避難所運営活動班毎に集合 組長、組員共に同列に整列する

一般参加者は、各班のボランティアとして手伝いに入る。

晴天の場合 公園

5丁目の担当組

6丁目の担当組 1番組 2番組 役員

雨天の場合 集会所

1 総務班 1番組 2番組 2 情報班 3番組 4番組

3番組 4番組

3 救護班 4 食糧班 5番組 6番組 7番組 8番組 9番組

5番組 6番組 7番組 8番組

5 物資班

10番組 11番組 13番組

9番組 10番組

6 環境班

14番組 15番組

11番組 12番組

赤文字組番号の組長が、所属班の班長

1、整列したら、開会のあいさつ

細谷会長

2、羽津消防分団紹介

後藤

3、工程説明

後藤

① 避難者カードの記入・回収 班長が記入を終了したら第一回避難者運営委員会開催 総務班 バインダー・ボールペン 避難者カード

「避難所運営ルール」の決定(配布)とその周知

情報班 「避難所運営ルール」を掲示

9:30~11:30 食糧班は、炊き出しをしながら交代で体験に参加する。

	8	時			9	時					10	)時			11時					
	40	50	00	10	20	30	40	50	00	10	20	30	40	50	00	10	20	30	40	50
避難所開設																				
集合		$\blacksquare$																		
開会式				<b></b>	開会	式·羽	津消	防分	団の約	召介後	发、受	付表の	の配え	万(避算	維所道	軍営委	員/	役員	)	
総務班	受付	寸表?	を																	
情報班	参加	<b>口者</b>	数表	示•	訓															
救護班							Ī	訓練	中に	.発生	とす?	る怪	我な	どに	.対点	ふする	5			
物資班		物品	払	出表																
救護班	心肺	<b>†蘇</b> :	生・ル	た急	処															
`食糧班"							受講	Ē.												
総務班									受	講										
物資班												受講	E }							
食糧班	アル	ノファ	<b>アー</b> )	<b>ド•</b> 朋	7:	お茶	7./T					炊	き出	[_•西	膳					
環境班	明暑	具(	の取	り扱	いを	指導	事する	5。	簡易	易トイ	ンな	۲.			飲	食準	備			
各活動班員					展	示物	7•指	道等	これ	青極	的に	参加	す/	5_						
開会式		閉会	注注	終了	後に	は全員	員で	会場	及し	バ周i	丑の	清掃	易終	了包	き流さ	れ解	散。			

1 2 3

数えてもらいましょう 簡易担架で人を運んでみよう AEDって何?

食糧班 物資班 総務班 環境班 情報班 救護班

体験してみましょう 簡易トイレ組み立て 発電機の起動体験

各班長が適宜体験する様に班 員・一般参加者に要請する。

### 防災グッズの展示

3体験が終了したら全員で開始

メイン担当

食べてみましょう

食糧班 炊き出し(アルファ米・豚汁)の配布

ボランティア(一般参加者、子供たち)に配膳手伝い

豚汁は"必ず"大人が運び・注ぎ入れする

② 班別に集合して説明

班長が班の活動説明と訓練時の行動説明 各班代表2名(班長+1名)

③ 物資班

防災倉庫へ「かまど・マキ・発電機等」を引き取りに行く

環境班

総務班 避難者カード配布・回収・集計、各訓練の撮影、記録(工程開始内容、開始時間)

情報班各訓練場所に訓練名掲示作成、運営ルール掲示

救護班 代表2名が固定の場所で待機。交代で各体験参加

食糧班 代表2名が固定の場所でお湯を沸かす準備。交代で各体験参加

10:20~11:00位に炊き出し・配膳実施

食糧の分配・配布、火の用心

環境班 食糧班に協力する。

物資班物資の搬入・搬出、訓練参加者へ防災プチグッズ配布